

公立と私立って何？

～誰が作り、管理しているかで分かれています～

高等学校(高校)には、誰が作り管理しているかで、国立、公立、私立の3種類の高校があります。国立は国の機関(国立大など)が作り、管理し、公立は県が作るもの(兵庫県立〇〇高校)や市が作るもの(尼崎市立〇〇高校)などがあり、併せて公立と呼んでいます。私立は学校法人と呼ばれる民間の組織が作り、管理している学校を私立(または私学)と呼んでいます。これらのうち、国立の学校は少なく、阪神間では国立大の附属高校(大阪教育大付属池田)や高等専門学校(高専＝明石高専など)しかありません。従って、ほとんどの中学卒業生は、公立か私立の学校へ進学することになります。

＝公立と私立でどこが違うの？＝

一番の違いは、学校に払う学費です。公立高校では入学料が5650円(兵庫県立高校)ですが、私立高校では、入学金が20～30万円かかります。また、授業料も公立は118800円(兵庫県立高校・年額)に対して、私立高校は30～40万円かかります。勉強する内容は、公立と私立で基本的に違いはありません。勉強する内容が違うのは普通科や商業科など学科が違う場合です。

■多くの人が私立高校を受験

これだけ経済的な負担が違っても、公立高校だけを受ける人はほんの少しです。昨年の3年生も、約95%の生徒が私立高校を受験

しました。阪神地区では、一昨年から公立高校の学区が広がり、各公立高校の入試結果が予想しにくくなったため、入試が先にある私立高校を受験し、合格を勝ち取り、その後、公立高校を受けるという併願(へいがん)受験をする生徒の割合が、より高くなっています。今の3年生も、この併願受験をする生徒が多くなることを忘れないでください。

*公立、私立や併願に興味のある人は宮田まで。

◎5月の高校説明会、高校見学会情報↓

＝私立高校には施設設備や

大学進学に特徴も＝

経済的負担が大きい私立高校ですが、施設や設備は最新のものが入っていたり、大学の附属高校や大学と太いパイプを持っている高校は、大学進学で有利な面を持っているなど、公立高校より良い面もあります。興味のある高校については、公立、私立ともよく調べてみよう。

県立小田高校	学校説明会	5月21日 土	10時～12時	当日受付
県立稲園高校	学校説明会	5月21日 土	10時～12時	要予約
県立西宮香風高校	体育祭見学	5月21日 土	Webで確認	要予約

* 高校説明会の内容など、くわしくは宮田まで。